

子ども演劇ワークショップ

in 小ホール

平成28年より始まった子ども演劇ワークショップでは、小中学生の参加者が地元劇団の演出家や役者たちと、長期間のワークショップの中で作品を創り、発表公演を行ってきました。今年度は新型コロナウイルス感染予防対策をしながら、発表公演を行わない「少人数、短期間」の演劇ワークショップを開催いたします。

初級編、中級編の2コース、教文小ホールで楽しく演劇の基礎を体験しませんか？

初級編

2021年1月30日(土)
10:00～13:00

- 10:00～ シアターゲームによるウォーミングアップ
- 11:00～ 2人1組でのコミュニケーション
- 12:00～ グループワーク

中級編

2021年1月31日(日)
10:00～13:00

- 10:00～ シアターゲームによるウォーミングアップ
- 10:20～ グループワークでシーン創作
- 12:30～ シーン発表

会場 札幌市教育文化会館 小ホール
定員 各クラス10名(先着順、定員に達し次第終了)
受講料 1,000円(当日現金支払)
対象学年 小学校4年生～中学校3年生まで
募集開始日 2020年12月19日(土)10:00～

申込方法 教文ホームページの専用申込フォームより必要事項を入力の上、お申込みください。

申込フォーム
<https://www.kyobun.org/wsform.php>

※両日の参加申込みはできません。



講師 納谷真大(なやまさとも)



イレブンナイン代表
脚本家・演出家・俳優

札幌で活動する演劇ユニットELEVEN NINES(イレブンナイン)代表。北海道演劇財団理事。早稲田大学卒業後、東京の劇団、富良野塾を経て、2004年、演劇ユニットイレブン☆ナインを結成。2008年に札幌に拠点を移す。札幌文化芸術劇場 hitaru オープニングシリーズ事業「ゴドーを待ちながら」や、京都の人気劇団ヨーロッパ企画の本公演にも出演するなど客演も多数。道内外で行っているワークショップも各方面から高い評価を受けている。昨年から札幌市教育文化会館事業である子ども演劇ワークショップ公演の作・演出を担当。

講師からの
コメント

コロナ禍によって世界は変わってしまいましたが創作の火を絶やさないために、感染対策を万全にして一緒に劇をつくる力を楽しみながら身につけましょう！皆さんにお会い出来るのを楽しみにしております！！